

本日のゲスト



ガバナー
諸岡靖彦様
(成田RC)



ガバナー補佐
上村文明様
(我孫子RC)



ガバナー補佐幹事
村越孝一様
(我孫子RC)



本宮昌則様
(成田RC)



小寺眞澄様
(成田RC)



森正光様

幹事報告

幹事報告

- 9月ロータリーレート 1ドル=106円
- 本日、10月例会出欠の締切日となっております。
まだの方は連絡をお願いします。

今後の予定

- 10月 1日(火) 通常例会 理事会
- 10月 7日(月) 親睦旅行
- 10月15日(火) 第11グループ情報研修会
ザ・クレストホテル 柏
- 10月22日(火) 祝日休会
- 10月29日(火) 通常例会



例会出席報告

ワンコインニコニコ

9月24日 8,064円
累計 71,362円

浅野 了	浅野 繁	荒木知太郎	池田 孝	井畑和士
今井 昇	大内 啓	岡田勝久	岡田尚子	片岡達生
小高 潔	小林義和	小林 亘	斎藤由紀	櫻井好美
神正臣	関口和行	園邊 哲	高橋 薫	竹村隆一郎
塚原良典	妻島不三二	園田和之	戸部謹爾	友野俊政
中島恵里	仲原一郎	猫田岳治	服部秀雄	福田理佳
古谷桂子	宮 寛	宮本邦雄	森 秀樹	森 三枝
八木和男	山川真哉	山口修代	山崎康弘	山本昭彦
吉川末満	米谷昌紀		出席	出席免除
ゲスト	諸岡靖彦様	上村文明様	村越孝一様	
ゲスト	小寺眞澄様	本宮昌則様	森正光様	

例会日	会員数	出席	出席率に用いる数	%
9月24日	42	23	2	57.5
場所: れいたくキャンパスプラザ B会場				

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

例会欠席の場合は前週金曜日までに必ず事務局へ
連絡をお願いします。こちらのメールアドレスへ
ご一報ください。

kmrc@kashiwaminami.rid2790.org

国際ロータリークラブ 第2790地区 創立:1981年2月10日承認:1981年3月2日



基本的教育と識字率向上月間
／ロータリーの友月間

柏南ロータリークラブ 会報

櫻井年度スローガン ～ 全員参加を目指して ～

例会・委員会活動への積極的な参加により40周年を盛り上げよう

第1828回 2019年 9月 24日(火曜日)

第40代会長 櫻井好美 幹事 関口和行

会長挨拶

今日は、22日に私、関口幹事、森会員、神会員と鋸南RCに訪問し、清水会長、堀田幹事とお話させて頂いたことをご報告します。

今回、最も大変なことは「情報が無いこと」とお話しされていました。こんなに大変な思いをしているがニュースでとりあげられないということは、他はそれほどの被害ではないのでは？他はどのようにしているのか？とにかく情報が入ってこないことが不安だとお話をされていました。また、私達が気になっていた食料に関しては、道路が分断されていないおかげで物資は届いていたようでしたが、電気が使えず生鮮食品の保存ができないため、野菜ジュースはありがたいと話されていました。

ブルーシートもすでに屋根にかけられていて、応急処置はなんとか対応はできているようですが、問題はこれからだと思います。ブルーシートは一時的なもので、これから本格的な台風がくれば、また同じことになりかねません。また、高齢のお宅では、費用をかけて修繕をするのが難しいかもしれません。まずは、安心してくらすことができる住居、施設が必要なのかと思いました。本格的な復興には、費用も時間もかかることから、私達も長い目で支援を続けていく必要があると改めて感じました。

今回、清水会長や堀田幹事がお話していた中で、ロータリーでもっと災害対策の対応ができないか？というお話がでていました。

例えば、各クラブに災害対策委員を置き、このような緊急事態の時には、クラブを超えた組織で活動ができることや、災害対策リストの整備等をあげられました。たとえばお医者さんやバスの運転ができる等、実際の作業ができる人のリスト、また各クラブで何を備蓄しているかのリスト等を備えておくと、地区やグループを超えて活動しやすいのではないかと。

そして、最後に清水会長がおっしゃってくれたのは「ロータリアンの人達がこうやって気にかけて足を運んでくれたことがうれしかった」と。少しでも私達の気持ちが伝わったことがうれしかったです。

今後は、全体で集まった義援金の使い道を検討していくことと、私の個人的意見ですが、バスを借りて、鋸南へ訪問し、鋸南RCと合同で夜間例会を実現したいと思っています。



例会日／毎週火曜日(12:30～13:30) 例会場／廣池学園キャンパスプラザ TEL／04-7173-3558 FAX／04-7173-3550

事務局／〒277-0011千葉県柏市東上町7-18柏商工会議所会館505TEL/04-7166-3963 FAX/04-7186-6255 E-mail/kmrc@kashiwaminami.rid2790.org

クラブ協議会



会員増強・維持拡大
委員会
大内啓委員長

今年度の増強の目標は9名増の50名を目指します。ここ数十年間低迷を続けてまいりましたが、一昨年各位のご協力を得て40名のクラブに復帰しました。会員の増加で新たな知識を得、幅広いプログラムが続々と誕生しました。時代の変化との差異を感じさせられ、慣例化されたクラブ運営方法も少しずつ改善され、誰もが自らの意思で積極的に参加する「私たちのクラブ」が形成されようとしております。我がクラブは自信を持って勧誘できるクラブです。多くの知人、友人に入会をお勧め下さると共に情報の提供をお願い致します。

今年度は、ホームページのリニューアルや会報誌及びSNSの充実を図った前年度の流れを継承し、内部環境を整えると共に、対外広報活動をさらに充実させたいと思います。まずは、「マイロータリー登録の推進」「メディアを活用した当クラブの積極的なアピール」にチャレンジしてく為に各委員会との連携を軸に活動していきたいと思っています。マイロータリーの登録に関しては、登録出来た会員がお手伝いをして全員登録を目指しております。当クラブの積極的なアピールに関しては、40周年を迎える今年度、ヨシミノミクスと題して3本の矢を用意していますので、それらを中心に内外へ積極的に発信したいと思っています。また今回の台風15号による被災地支援に関して、当クラブでも、出来る限りの支援活動をしよとの事になり、義捐金活動を主として実施する事になりました。当委員会としても、ホームページやSNSでの発信をして、後方支援にも務めていきます。

会長方針の会員の皆様が積極的に例会や委員会に参加してもらうためには、魅力のある例会の開催や参加しやすい環境を整える必要がございます。そのために、先頭に立って頑張らなければいけない委員会が管理運営を担う4つの委員会です。まず、親睦委員会ですが、これまでは、何かの行事の都度、集まっていたのが通例ですが、今年度の親睦委員会は、活発な意見交換を行うため、行事の開催の有無に関わらず、毎月第3月曜日と日程を決めて、定期的に委員会を開催しております。また、例年、泊りがけで開催していた親睦旅行を、今年度は、より多くの会員に参加してもらおうと、日帰りの親睦旅行を企画し、2週間後の10月7日に備えております。次に、プログラム委員会ですが、例会で約4分の1の時間を使う卓話の重要性を感じ、卓話者に責任感をもって臨んでもらおうということで、卓話依頼状を作成し、会員の皆様にお配りいたしました。また、例会前には必ず、全会員に対し、次回の例会の卓話者と卓話内容に関する宣伝をし、会員の例会出席を促していただいております。出席委員会では、今年度から委員会出席もメイクアップの対象となったことから、活発に行われている委員会の参加の状況をきちんと把握し、メイクアップに切り替えられるよう、規定の整理や出席管理データの改良をしていただいております。また、当クラブは、会員42名中22名が入会5年未満の会員です。今後、ロータリー研修・情報委員長と協力して、オリエンテーションの開催を企画していきたいと思っています。

今年の柏南ロータリークラブの奉仕活動は前年度からの踏襲する継続事業と単年度事業の両面で活動していきたいと思います。ロータリーに於ける奉仕活動の基本は「I Serve」に代表される個人の日々の行動にあり、「四つのテスト」に代表される自身への問かけが重要であり日本人が古くからよく言う「お天道様が見ている」という道徳観にたどり着きます。そうして築かれた奉仕の心を礎に「ロータリーの樹」等で説明される奉仕活動やR財団・米山への寄付といった果実に結びつきます。旧来のロータリーでは奉仕を行う事が自己実現や自己研鑽でしたが、21世紀に入りロータリー誕生100年を迎える頃には更に自己表現やセルフプロデュースも求められています。



奉仕プロジェクト
委員会
森秀樹委員長

クラブ協議会



ロータリー財団
委員会
戸部謹爾委員長

私たちロータリーの活動の基は寄付金によります。この寄付金ですが、関東地方全域では残念ながら千葉県が最も低く、2790地区全84クラブでは、当クラブは69番目という不名誉な結果が出ています。これは、金銭上の問題ではなく、「ロータリー財団」に対する理解度の不足にあるといえるかと思えます。理想的な奉仕活動は、ロータリー財団抜きにはありえず、ポリオ撲滅活動やロータリーの6つの重点項目を実行することは不可能です。財団について学び、会員にとって身近なものとなるよう財団委員会は活動してまいります。



宮寛会員

柏南クラブでの社会奉仕活動についてご紹介をさせていただきます。柏南クラブでは、継続して行っている地域に密着した活動があります。光ヶ丘地区社会福祉協議会とともに、独り暮らしのお年寄りのお宅にシクラメンの鉢植えを届ける活動や、光ヶ丘地区青少年健全育成推進協議会主催の剣道大会にトロフィーを提供する活動などがあります。また昨年は、光ヶ丘地域ふれあいまつりにポップコーン販売で出店をしたり、東葛地区で初めて開設された重症心身障害児者施設光陽園の施設見学を行い、今年は施設のバザーにも出店をいたしました。このように、柏南クラブでは地域との交流を図りながら社会奉仕活動に取り組んでいます。



米山記念
奨学会委員会
斎藤由紀委員長

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の事業とは、国際理解と相互理解に努め国際親善と交流を深めるために勉強・研究を志して日本で学ぶ学業、人物とともに優秀で将来に国際社会で活躍する外国人留学生に対してロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給援助する国内では民間最大の国際奨学事業です。今年度は米山記念奨学会の意義・内容をクラブ会員に分かりやすく理解していただき、寄付金の促進を図りたいと思います。幸い柏南ロータリークラブは毎年米山奨学生を受け入れており学生たちが成長する様を身近で見えてきたので、この事業への理解も深まりやすいと思います。日本政府は2008年に「留学生30万人」を掲げ、海外より高度な人材確保育成と日本近隣諸国への知的貢献を目指しています。又、日本を理解してもらうことによって日本との懸け橋になっていたことは素晴らしいことだと思います。米山奨学事業とは世界平和と青少年育成の為に使われています。皆様には出来るだけ負担を感じないように、特定の個人ではなく広く会員の中から寄付者を募ってきましたが、もう一段のご協力を頂きたいと思います。よろしくお願い申し上げます。



クラブの
課題と対策
岡田尚子直前会長

【課題】と対策

- 【会員拡大・退会防止】・・・委員会の継続的開催・理事会とのデーターの共有
出席の少ない会員との連絡・飲み会
- 【例会出席率】・・・委員会も出席扱い・メイクアップの推奨 1年間適用
- 【出席回数の少ない会員】・・・欠席で返事が有っても連絡して委員会などへの出席を促す
- 【社会奉仕事業のマンネリ化】会長エレクトが次年度の社会奉仕事業の見直しを早めに進め、
前年事業（外部との共催は特に）の継続・不継続を理事会にかける
- 【親睦事業の固定化】・・・納涼例会 観桜例会 多額の予算を消費するため他の事業への
圧迫感がある。当クラブの伝統ではあるが見直しも必要
- 【出欠の確認の徹底】・・・食事の無駄を無くす為徹底したい。参加としていての不参加の
会員へのアンケート等
- 【委員会の継続的運営】・・・財団補助金事業を継続するためにも委員会主導で次年度の事業を
次年度へつなげる。
- 【入会年数の浅い会員の幹事・会長】当クラブでは会長の再任は無く幹事は元関口幹事のみ。
イレギュラーは有ったがほぼ入会順に引き受けてもらっているが
今後はどうなるのかを協議会で協議したい